

北海道新幹線の早期開業に関する

# 緊急要望

令和6年5月

北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会

# 北海道新幹線の早期開業に関する緊急要望

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）につきましては、令和5年12月に「北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に関する有識者会議（第5回）」が開催され、工事の進捗状況や工程の工夫策等について議論が進められたところです。

そのような中で、令和6年5月8日に、鉄道・運輸機構より国に対して「2030年度末完成・開業については極めて困難」との報告がありました。

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）は、平成27年1月の政府・与党申合せに基づき、2030年度末の完成・開業を目指して整備が進められており、札幌延伸による効果を早期に発現させ、北海道経済の活性化に寄与するためにも、これまで以上に整備を促進し、一日も早い開業を実現することが極めて重要であります。

また、沿線自治体においては、2030年度末の開業目標を見据えたまちづくりが進められているところであり、開業が遅れることになれば影響は広範かつ甚大であります。

つきましては、次の項目について緊急に要望いたします。

## 記

### 1. 国による徹底した検証

工程短縮策の実施状況や、2030年度末の完成・開業が困難であるとする判断の妥当性など、鉄道・運輸機構の報告内容について、国において徹底して検証すること。また、開業目標に関する今後の見通しを早急に示すこと。

### 2. 新函館北斗・札幌間の早期完成・開業

地質不良等の現場における最新技術などの英知を横断的に集結するとともに、人材や資機材の確保などを含めて、様々な観点から工程短縮策を検討すること。そのうえで、必要な予算の確保を含めて可能な限りの方策を実施して、一日も早い完成・開業を実現すること。

### 3. 沿線自治体等地元関係者に対する丁寧な説明

検討の進捗状況に応じて、今後も沿線自治体等地元関係者に対する丁寧な説明を行うこと。

令和6年5月

北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会

会 長 札幌市長 秋元 克広

副会長 北斗市長 池田 達雄

小樽市長 迫 俊哉

倶知安町長 文字 一志

長万部町長 木幡 正志

八雲町長 岩村 克詔

七飯町長 杉原 太

函館市長 大泉 潤

木古内町長 鈴木 慎也